



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2022.11.8)

三鷹市議会議員

# 野村 のむら ようこ 羊子

と っしよにつくる三鷹の会 ニュース no.153



## 10月27日臨時議会

### ◆補正予算(第6号)に反対

★子育て応援給付金；所得制限なしで全ての子どもに一人1万円の現金給付を市独自で実施。3億614万5千円の予算のうち、2億5089万円は国のコロナ対応地方創生臨時交付金の9月内示分全額。都の低所得ひとり親世帯生活支援給付金事業補助金1500万円もあて、不足分4025万5千円は市の一般財源。振込口座を把握している児童手当受給者(7割)は年末、その他は1月に振込予定。物価高騰対策として所得制限のない普遍的給付とすることは評価する。

★6ヶ月から4歳までのコロナワクチン接種事業；全額国費負担で3062万8千円。市内の8医療機関での個別接種。接種券を同封して案内を送ることは同調圧力となり、問題。ワクチン接種は、感染予防ではなく重症化予防でしかない。ワクチン接種で10月時点で1833人が死亡している。子ども・若者は、コロナ感染症での死亡はないが、ワクチン接種後の死亡は複数報告されている。しかも、薬害として認定されず救済されていない。乳幼児へのワクチン接種に反対。

## ■総務委員会オンライン視察



10/6 三鷹市議会で初めてのオンライン視察。情報推進課の支援を受け協議会室から大型画面を通して、四日市市の担当職員より情報推進計画、スマートシティに向けた計画について基本方針等を伺う。

## ■三鷹市議会女性議員の会

10/13 議会ごとに女性管理職などからお話を伺う勉強会を女性議員有志で開催している。今回は子ども政策部子ども育成課保育園管理運営担当課長の話。コロナ禍の中で対応してきたこと、ようやく落ち着いてきたので、本来の保育巡回などに力を入れたい等、現場の声を聞き、理解が深まる。

## ◆2023年度予算要望・提案

10/15 毎年恒例の次年度予算要望。これからの社会を見据え、人や環境への支出を重視することを求める。議会事務局により会派の提出分がまとめられ、市に送られる。市からは2月初旬に回答がなされる予定。



### ◆2022年第4回定例会12月議会(予定)

- 11月30日(水) 本会議(一般質問)
- 12月1日(木) 本会議(一般質問)
- 2日(金) 本会議(一般質問・議案上程)
- 6日(火) 議会運営委員会
- 7日(水) 本会議(議案審議)
- 8日(木)～ 13日(火) 常任委員会
- 14日(水)午前 外環特別委員会
- 14日(水)午後 駅前再開発・庁舎等特別委員会
- 15日(木)午前 調布飛行場特別委員会
- 15日(木)午後 天文台周辺まちづくり特別委員会
- 16日(金) 議会運営委員会
- 21日(水) 本会議(議案等採決)



## ◆「個人情報保護条例改正骨子案に対する意見、提出。」

10/11、いのちが大事は、河村市長あて「個人情報保護条例及び関連条例の改正・廃止等に関する骨子(案)に対する意見」を提出。パブリックコメント



提出期限に合わせ、「権利の濫用」を追加しない、個人情報保護委員会を残すなど市民の権利を保障することを求める9項目を明示。

◆10/2 総合防災訓練メイン会場@大沢、10/30 防災訓練@駅前地区、連雀地区、西部地区。どこも様々な工夫



を凝らし、久方ぶりの公開訓練に臨んでいた。



★10/22 「星空の街・あおぞらの街」全国大会式典に参列。

\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*

★10/7~9 全国フェミニスト議員連盟オートムセミナーin徳島+神山町視察

・7日；神山町のNPOグリーンバレーで、滞在型まちおこし、まるごと高専、フード&農業について話を伺いました。海外アーティストを招聘する滞在



型まちおこしは、移住者を呼び込み、IT産業社長を中心に私立文系高専の設置につながる。今、まさに始

まろうとしている話は、勢いがありわくわくするものだった。

8日午前；市長選の争点にもなった徳島市新町西地区再開発の現状を、長年取り組んできた徳島市議と地権者から伺う。反対地権者を排除し、虫食い状態のまま全員賛成の民間施行として強行する手法に啞然。こんな悪手が許されて良いはずがない。



8日午後~9日午前；オートムセミナーin徳島。辻元清美さんの基調講演、3人の女性のパネルディスカ



ッション、3つの分科会と盛り沢山で充実した学び。同時に、久しぶりのリアル開催で新たに出会いの機会となった。

9日午後；ウイメンズカウンセリング徳島を訪ね、河野和代さんの話を伺う。シェルターを運営し、今は女性たちの居場所事業も運営。デートDVの話を人形浄瑠璃に仕立てた映像を見せていただく。緩くつながりながら、様々な活動を続けている様子を伺う。



★10/16 「被害住民連絡会・調布」東京外環陥没事故2年住民集会&稲積真哉先生講演会 ~住民置き去りで進められていいの?~

(生活は?地盤は?)。今回予定の「地盤補修」工事では、家屋の被害対策にはならない、住民の暮らしを守るものになっていないという指摘に、大きく頷いた。



★10/16午後 「リニア新幹線・外環道大深度地下トンネル問題を深掘りする」。高木仁三郎市民科学基金主催。石橋克彦さんは、南海トラフ地震は振動が長く続く地震で、リニアは被害想定が不十分とした。上田昌文さんは、足で歩いた外環の建物被害調査から、トンネル工事と関係あることが見えてくることを示した。

★10/29 道路住民運動全国連絡会第47回全国交流集会。記念講演は磯野弥生東京経済大学名誉教授。



★10/23 市川房枝政治参画フォーラム「誰も置き去りにしない社会を」；戒能民江お茶の水女子大名誉教授、横田千代子全国婦人保護施設等連絡会会長の話。売春防止法を改正した困難を抱える女性の支援法について伺う。

★11/5, 6「福島原発事故12年の現実」パネル展「福島原発事故を国は子どもたちにどう伝えたのか」5日午後；講演会「原発事故避難者の現状を知る」村田弘さん、瀬戸大作さん。6日午後；講演会「減思力(げんしりょく)の教訓から学ぶ~放射線副読本の危険性~」後藤忍福島大学教授。



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 153  
〒181-0013東京都三鷹市下連雀3-33-7-401  
Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425  
E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net  
Url: http://www.nomura-yoko.net  
ゆうちょ銀行:〇一九店(普)0335606





